

発行:2025年12月23日

## 岡山フィルムプロジェクトを通じて次世代クリエイターを支援

～3Dプリンター用ゴム材料を活用した美術品制作やPR動画コンテストを実施～

DUNLOP(社名:住友ゴム工業(株)、社長:山本悟)は、「MIRRORLIAR FILMS PROJECT」Season8 岡山フィルムプロジェクトの活動を、岡山県にタイヤテストコースを持つ企業として応援しています。地域とのつながりを大切にしながらものづくりの可能性を広げていくことを目的に、5月より岡山県の学生を取り組みを進めてきました。また、11月には映画業界とコラボレーションした技術系女性交流会も実施しました。

### ■3Dプリンター造形用ゴム材料を活用した美術品づくり

当社が2026年中の実用化を目指して開発を進める3Dプリンター造形用ゴム材料を活用し、学生たちのアイデアを形にしました。6月に開催された制作報告会見では、桃型オブジェやカチンコ風名札を披露。さらに、地域短編映画『喜八』に登場する提灯を製作し、作品づくりを技術面から支援しました。「創造をカタチにする」という3Dプリンターならではの特性と、学生の自由で柔軟な発想が組み合わさることで、当社の技術力とゴム素材の新たな可能性を広く発信できました。



制作報告会見の様子



美術品として使用した提灯

### ▶3Dプリンターから生まれたゴムの桃型オブジェを初披露

<https://www.srigroup.co.jp/topics/detail/?topicsno=6964>

### ▶岡山県の学生映画制作に技術協力

<https://www.srigroup.co.jp/topics/detail/?topicsno=7135>

### ■学生PR動画コンテストを開催

学生4人が当社製品「MIRAI」および「ハイブリッドターフ」を題材にPR動画を制作するコンテストを実施しました。制作に先立ち、当社担当者が製品について説明し、学生が製品理解を深めたうえで企画・撮影・編集に挑戦。いずれの作品も独自の視点が活かされ、製品の特長がわかりやすく、魅力的に伝えられた素晴らしい仕上がりとなりました。11月に開催された岡山フィルムプロジェクト上映祭では、グランプリ作品を発表。今後、プロモーション活動で活用予定です。



グランプリ発表の様子



オリエンテーションの様子

### ■モノづくり業界×映像業界 技術系女性交流会の開催

神戸製鋼所・川崎重工業・住友ゴム工業の3社で取り組んできた技術系女性エンジニア向け交流会では、今回新たに映画業界との異業種コラボレーションを実施しました。

映画業界で活躍する女性プロデューサーを迎え、「キャリアと働き方」をテーマにディスカッションを展開。一見異なる「モノづくり」と「映画」。しかし、両業界に共通するジェンダー・ギャップの課題を共有し、異なる領域で働く女性たちがキャリア形成の視点や経験を語り合うことで、技術系女性が未来のキャリア像を描くための新たな気づきを得る場となりました。



パネルディスカッションの様子



グループディスカッションの様子

#### ▶「第7回 神戸モノづくり企業 技術系女性交流会」を開催

<https://www.srigroup.co.jp/topics/detail/?topicsno=7475>

「MIRRORLIAR FILMS Season8」は、2026年1月16日より全国公開予定です。ぜひ劇場でご覧ください。次回となるSeason9は神戸を舞台に展開される予定です！Season8(岡山)に続き、地域の魅力を発信しながら若手クリエイターを支援する取り組みが継続されます。引き続きご注目ください。



上映祭の様子

■MIRRORLIAR FILMS PROJECT／岡山フィルムプロジェクトについて

クリエイターの発掘・育成を目的に、地方の学生や若手クリエイターが、一流クリエイターとの映画製作を通じて、クリエイティブな挑戦を体験し、未来への夢や希望、まちへの誇りと愛着を育む地方創生プロジェクトを開催しています。「岡山フィルムプロジェクト」は、映画作品を中心に岡山県の地域活性化と次世代クリエイターの育成を目指す取り組みです。

►岡山フィルムプロジェクトホームページ：岡山フィルムプロジェクト上映祭 オフィシャルレポート

<https://okayamafp.jp/archives/647>

以上